

新製品資料

カリスマ的人気の「ジョジョの奇妙な冒険」第四部を初立体化
『一番くじ ジョジョの奇妙な冒険 第四部 ダイヤモンドは砕けない』
6月中旬よりコンビニエンスストアなどで発売

株式会社バンプレスト

バンダイナムコグループのバンプレストは、コンビニエンスストアを中心に人気を博してきた“ハズレなしのキャラクターくじ”「一番くじ」の最新作『一番くじ ジョジョの奇妙な冒険 第四部 ダイヤモンドは砕けない』（1回500円/税込）を6月中旬より発売します。

20～30代の男性をメインターゲットに、コンビニエンスストア（取扱いのない店舗あり）などで展開します。

■「ジョジョの奇妙な冒険」とは

1987～2004年『週刊少年ジャンプ』誌、2005年～『ウルトラジャンプ』誌にて、現在は第七部「スティール・ボール・ラン」を連載中の荒木飛呂彦氏原作の人気コミック。「ジョジョ立ち」と呼ばれる独特のポーズや擬音を用いた独特の作風で熱狂的な支持を受け、コミックス販売は全シリーズで累計7,000万部を超える。第四部は、第三部から登場した「スタンド」と呼ばれる“精神エネルギーを具現化する特殊能力”を操るキャラクター達のストーリー。

■『一番くじ ジョジョの奇妙な冒険 ダイヤモンドは砕けない』とは

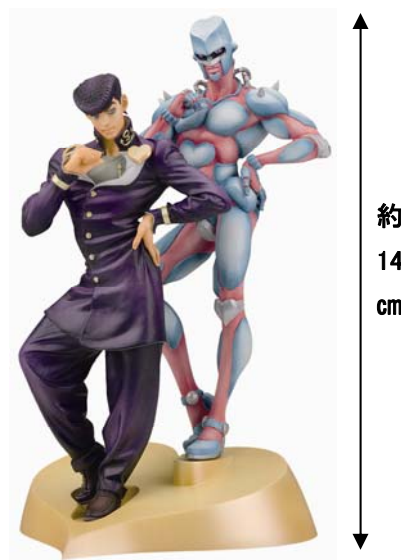
「ジョジョの奇妙な冒険 第四部 ダイヤモンドは砕けない」を題材とした、全7等級の商品の中からいずれかが当たる“ハズレなしのキャラクターくじ”です。

人気がありつつも、立体商品化のなかった第四部を“一番くじ”でしか成し得ない、世界観重視の「ジョジョ」雑貨”をコンセプトに商品化しました。荒木飛呂彦氏特有のポーズや彩色にこだわったフィギュアから、キャラクター同様に使用可能なバッジやノートなど、実用性雑貨まで幅広くラインアップしました。

実用性とコレクション性を併せもつ商品構成により、コンビニエンスストア等を訪れる“ジョジョファン”に向けてアピールしてまいります。

●A賞 仗助&クレイジー・ダイヤモンドフィギュア(全1種)

主人公の「東方仗助」とそのスタンド、「クレイジー・ダイヤモンド」のフィギュアです。まだあどけなさの残る表情を再現。ブラシを多用し、ビビッドな色味を抑えつつ、原作のイメージを壊さないようこだわりの彩色を施しました。



●B賞 キラーQueenフィギュア (全1種)

「吉良吉影」のスタンドである「キラーQueen」のフィギュアです。荒木飛呂彦氏の描く線のイメージを重視し、「ジョジョ立ち」を忠実に再現しました。



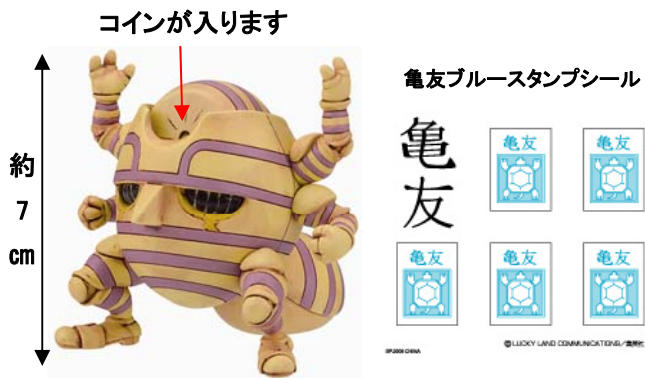
●C賞 バッド・カンパニーBOX (全1種)

「虹村形兆」のスタンドである「バッド・カンパニー」をBOX入りフィギュアにしました。ランダムに40体のフィギュアが入っています。



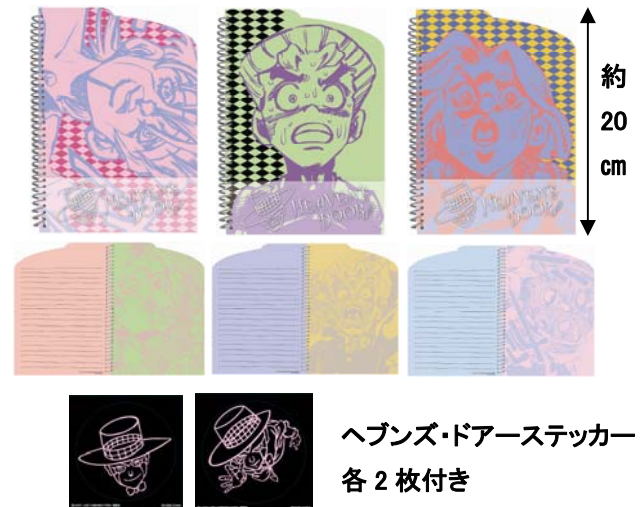
●D賞 ハーヴェスト コイン“スタンド” (全1種)

「重ちゃん」のスタンドである「ハーヴェスト」を“コインスタンド”にしました。劇中の設定通り、500円以下の硬貨しか入らず、サイズもほぼ1/1サイズです。作品の舞台である「杜王町」のスーパー「亀友」で配布される「亀友ブルースタンプ」シール付き。



●E賞 ヘブンズ・ドアッ! ノート (全3種)

「岸辺露伴」のスタンドである「ヘブンズ・ドア」で本へ変えられたキャラクターをノートにしました。「康一」「ジャンケン小僧」「川尻早人」の全3種類です。



●F賞 ジョジョバッヂ (全3種)

シリーズを通して馴染みの“手のひら形のバッジ”「露伴」のファッションモチーフであるペン、荒木氏指定の“ペンダコ”仕様の手のバッジです。



●G賞 グラス (全4種)

荒木飛呂彦氏の描くキャラクタースケッチを、高級感のあるロックグラスにプリントしました。「エンブレム」「由香子&康一」「トラサルディ」「岸辺露伴」の4種類。



台紙付き

■「一番くじ」とは・・・

全国のコンビニエンスストアを中心に現在までシリーズ累計 63 作品 (2009 年 5 月現在) をリリースしてきたバンプレストの“くじブランド”です。

シリーズを発売する毎に専用サイト「一番くじ倶楽部」の登録会員 66 万人 (2009 年 5 月現在) からアンケートを実施し、各商品別に満足度・人気度調査をおこない、会員の意見と希望を次の商品企画に反映させています。

■専用サイト「一番くじ倶楽部」とは・・・

「一番くじ」連動モバイルサイトです。抽選でレア賞品が当たる「ダブルチャンスキャンペーン」や、ポイントを貯めてグッズが当たるゲームなど「一番くじ」を更に楽しめるコンテンツを提供しています。

